

**FUJIEDA ROTARY CLUB**  
**Weekly Bulletin**

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321  
 事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
 E-mail club1972@fujieda-rotary.org



かもめ  
 写真提供：山田昭雄君

会長：村松英昭 副会長：小宮弘一郎  
 幹事：後藤 功 副幹事：青島 彰

2006-2007年度  
 RIテーマ

**第1702回**



**率先しよう**

ウィリアムB. ボイド

<ソング> 君が代・奉仕の理想  
 <ソングリーダー> 望月 俊昭君

会長報告

村松 英昭君

立春もすぎ、梅も咲き、春もすぐそこにやってきました。最近、格差社会という言葉をよく耳にします。そして、格差が益々ひろがりつつあると報じられています。なぜ、このようになってきたのかを考えてみますと、規制改革を行い、市場原理を導入した事も一つの原因ではないでしょうか。経済の活性化をはかるために内閣府が行なったことです。この結果について、この先の様子を見ておかないと、この手段が良かったのか、悪かったのかは判断が付きません。

ただ、私がいやだなと思う事が一つあります。それは、内閣府直轄の規制改革会議、経済財政諮問会議の民間人委員のメンバーの顔ぶれです。規制改革会議の議長には、2001年から2006年まで宮内義彦オリックス会長が務めていました。証券取引法違反の罪で起訴された村上世彰氏との親密の関係が表面化し辞任するまでずっと議長を務めていました。この間に話に上がった事に次のことがあります。株式会社による学校の設立、株式会社による病院の設立、そして国民皆保険の改革です。この保険の改革について詳しく述べます。

現行の保険で、受けることのできる医療範囲を限定し、範囲以外の医療に民間保険を使っていく方法です。すなわち、混合診療です。このようにしますと、国の負担は少なくてすみますが、国民が病院にかかった時の患者負担は大きくなります。この部分に民間保険を導入する方法です。アメリカはこのような方法をとっています。私が言いた

いのは、規制改革議長の立場にある宮内氏が自分の会社に有利になる事に対し積極的に働く事に、大変憤りを覚えます。これは、政商といわれた、国際興業の小佐野氏、北海道炭鉱の萩原氏と変わりません。オリックスは、リースとかの保険会社です。

このような方が、議長であった規制改革会議は、本当に日本の国の将来を考えていたのでしょうか。財界人が議長になる事自体おかしな事です。規制改革という言葉に旗印に市場原理の導入を図っているだけでしょうか。財界人は自分の会社の利潤のみを追求します。また、経済財政諮問会議の委員の中にも、先日、官舎に女性を困らせて問題になった本間正明阪大教授が名を連ねています。私たち国民は、内閣府のおこなっていることにもっと関心を持ち、もの申すべきことはもの申していくことが必要だと思えます。

幹事報告

後藤 功君

- 道部ガバナーエレクトよりサンジェゴでの研修のエアーメールが届いております。
- ガバナー事務所より、クラブ会長及び、米山委員長宛にロータリー米山記念奨学会よりアンケート調査協力のお願いが届いております。
- 満井IM実行委員長よりインターシティミーティングのご案内が届いております。
- ロータリーの友委員会より2007～2008年版、ロータリー手帳お買い上げのお願いが届いております。

- NPO法人、富士山を世界遺産にする国民会議より、「2007、富士山文化遺産シンポジウム」開催のご案内が届いております。
- 島田RC、並びに榛南RCより週報が届いております。

### 出席報告

青島 彰君

|                  |                |
|------------------|----------------|
| 本日のホームクラブ<br>出席者 | 前回の補正出席者       |
| 29 / 40 72.50%   | 31 / 40 77.50% |

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○岩田君 ○成瀬君 ○松葉義君 浅川君 飯塚君  
板倉君 桜井富君 鈴木舜君 鈴木晶君  
仲田晃君 望月志君

(2) メイクアップ者

水野 義猛君(静岡南) 北村 幸男君(静岡南)  
村松 宏一君(静岡南) 青島 克郎君(藤枝南)

### ビジター

伊藤 一成君(島田) 藪崎 宰一君(藤枝南)

### スマイルBOX

青島 彰君

- 50才まではそれなりに誕生日が来ると祝ったものですが、最近はその日がくると「ユーウツ」になります。ありがとうございます。

鈴木 廣利君

- 晩年に一人暮らしとは呑気だかなんだかわからないそこで一句“ひとり屋の音なき闇の深さかな”
- 夫婦共2月生れです。年上女房で2週間は同い年です。大きい病気もせず元気です。青島 彰君
- 妻の誕生日の祝、ありがとう御座居ました。

桜井 龍太君

- 家内の誕生祝をありがとうございます。

柳原 寿男君

- 結婚記念日きれいな花で祝っていただきありがとうございました。

竹田 勲君

- 私は脳梗塞で弱っておりますが家内が元気で助かります。

宮崎 啓之進君

- 結婚して47年大過なく今日迄 今後も健康で

長生き 皆様に迷惑を掛けない様心掛けて。

杉山 静一君

- 皆出席祝い有り難うございました。お礼が遅くなり申し訳ありません。少し利息を付けさせていただきます。

青島 克郎君

- 静岡県中小企業団体中央会より「産業振興知事褒賞優良組合」として受賞致しました。

松葉 隆夫君

スマイル累計額 582,268円

### 委員会報告

『“ロータリーの友”2月号の紹介』

広報・雑誌委員長 櫻井 龍太君

2月は「世界理解月間」です。世界には約190の国々があり、お互いの異なる文化を、理解し合うための月間です。

2月号はこの関連記事が判りやすく実例によって、下記のとおり解説しております。

(左綴り・横書き)

P 6～ 世界の各地で活動するロータリアン

P 10～ 海外の人々に手を差し伸べる日本のロータリアン

(右綴り・縦書き)

月間記事以外にも肩のこらない記事があります。

P 18 友愛の広場

P 16 言いたい・聞きたい

このなかで、大分RCの、山上会員の投稿に、共感しましたが皆さんは如何でしょうか。

### 外部卓話

静岡放送(株)

編成局業務部

金原 正幸氏



「あらためて『地デジ』とは？」

■放送のデジタル化の背景～電波の使用状況

情報通信の分野でデジタル技術・圧縮技術の革新が進み、電話などの通信分野やCDなどのパッケージメディアが「デジタル化」されました。そのような流れの中、最後にデジタル化が行なわれたものが、地上波のテレビ放送です。

テレビのデジタル化は、電波の有効利用を目的としています。最終的には現在テレビの放送で使っている電波を引っ越しし、尚かつ圧縮することで新たに空き地を作り、その場所を様々な目的で利用するというのが政府の方針として考えられています。

#### 「地デジ」の見られる範囲

昨年12月1日に全国の県庁所在地で地上デジタル放送のサービスが始められたことにより現在は、全国3950万世帯・84%の方がお住まいの地域で地デジをご覧頂けるようになっています。静岡県内では、114万世帯・88%をカバーしています。今年は6月の藤枝中継局をはじめとして、年内に4局を開局し、120万世帯・92%をカバーすることになります。

#### 「地デジ」のサービスの特徴

地上デジタル放送のサービスの特徴は、1. 高画質・高音質、2. チャンネルの多様化、3. 安定した移動受信、4. 双方向サービス、5. 高齢者・障害者に優しいサービス、6. 容易な番組検索等となります。

映像の画角は、縦横比がアナログの4:3からデジタルでは16:9と横長になります。精度としては、走査線が525本から1125本と倍以上になり、きめ細かい映像でお送りし、臨場感が高まっています。

音はDVDでお馴染みの5.1chによるサラウンド放送も可能となり、それに対応した番組では迫力ある音をお楽しみ頂けます。

便利な機能としては、テレビ画面上で番組表をご覧頂けるEPG＝電子番組案内があります。また、リモコンのDボタンを押すだけで見ることの出来るデータ放送も便利な機能のひとつで、

弊社では、このデータ放送で多くの地元の情報を提供しています。地域のニュースや自治体情報、夜間休日当番医情報や映画館情報など盛りだくさんでお届けしています。

地デジのサービスは各局に割り当てられた電波の帯域を13の箱（セグメント）に分け、それをどう組み合わせるかにより展開が変わってきます。通常は12セグメントを使って高画質な映像をお届けしています。もう1つのセグメントでは、主に携帯電話を受信端末とする1セグメントサービス、通称「ワンセグ」をお届けしています。

#### 「ワンセグ」のサービス内容

弊社では、ご家庭でご覧頂く大きなテレビ向けと同様、ワンセグのデータコンテンツでも地域の情報を盛りだくさんでお届けしています。ワンセグは電波の極く一部しか使わないため送ることの出来る情報量が限られています。

その量の少なさを補うために、通信を使います。その場合、端末の上半分にはテレビ映像が表示され、下半分には通信、即ち携帯インターネットを使い取得したデータが表示されることとなります。ワンセグこそが「放送と通信が連携した初めてのサービス」と言われる所以は、こうしたところにあります。

弊社では、その通信機能を使い、ワンセグのデータコンテンツとして、県内のニュースや天気をはじめ、自治体情報や夜間休日当番医情報、Jリーグ情報や音楽情報などありとあらゆる情報をお届けしています。

また、弊社では番組の内容に連動する形のワンセグデータコンテンツをこれまでに放送しています。10月にはJリーグの中継で12月にはしずおか市町村対抗駅伝で、それに取り組みました。

更に、持ち歩くことの可能な携帯電話を主な受信端末とするワンセグは、「耐震害性」に優れていると考え、3月に災害情報の伝達的手段と

してワンセグを使う方法の実証実験を行ないました。最低限必要な情報は文字で、地図を使い分かりやすく詳しい情報は通信で送り、その有効性が確認できました。

#### 地デジの抱える問題点

問題点のひとつは、著作権保護に関するものです。デジタル化された映像／音声は、元の状態から劣化することなく複製が行なわれるようになると、著作権が侵害される虞があります。いわゆる不正コピーが出回り、それが更にコピーを生むという状況では、著作権者の権利は一切守られないこととなります。地上デジタル放送でそのようなことが行なわれると、優れたコンテンツがテレビから離れ、媒体価値が下がることとなります。そのような問題が起きないための措置が、B-CASカードを使ったコンテンツ権利保護なのです。

ただ、この方法はユーザーの利便性の点から少し問題があるため、現在、別の形が検討されています。

地デジ最大の問題は何といても、普及です。現在1億台あるといわれるアナログテレビが2011年7月24日までに、全デジタルテレビに置き換えられないと、放送局はアナログ放送の電波を止めることが出来ません。

そのためには、放送局は、デジタル化の目的やデジタル化されたテレビの魅力を視聴者の皆さんに説明し、ご理解を頂く努力をしなければなりませんと思います。

今日のお話で分かり難い点などがありましたらお気軽にお尋ね下さい。

(担当 / 増田)